

けいはんなRC推進協議会の紹介

科学技術振興機構（JST）の研究成果展開事業『リサーチコンプレックス推進プログラム』の採択を受け、2016年10月～2020年3月にわたって、リサーチコンプレックス構築を推進

【プログラム名】

けいはんなリサーチコンプレックス事業

～ *i-Brain* × *ICT* 「超快適」スマート社会の創出 グローバルリサーチコンプレックス～

【プログラムの目的】

本プログラムは、地域に集積する産・学・官・金（金融機関）のプレイヤーが共同で5年後、10年後からその先に実現される地域の姿と社会的価値を「ビジョン」として掲げ、**国内外の異分野融合による最先端の研究開発、成果の事業化、人材育成を一体的かつ統合的に展開するための複合型イノベーション推進基盤としてのリサーチコンプレックス**を成長・発展させ、地方創生にも資することを目的とします。

また、リサーチコンプレックス内で活動するプレイヤー間のインタラクションを活性化させ、**世界の注目を集める研究・事業の創出、人材の輩出が一体的に実施できるように自立的かつ連続的に成長・発展するメカニズムの構築**を目指します。

（JSTのホームページより抜粋）



研究成果展開事業 世界に誇る地域発研究開発実証拠点 JST

Research Complex

リサーチコンプレックス推進プログラム

産学官金
プレイヤー間の
インタラクション活性化

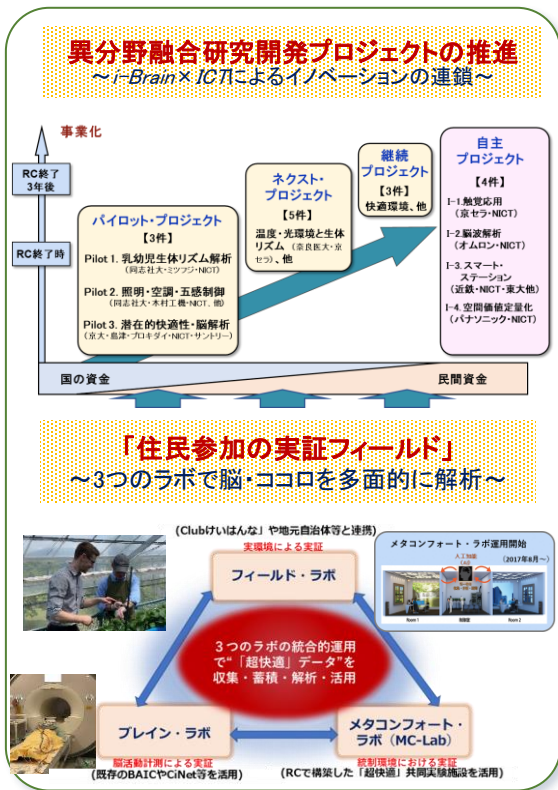
最先端の研究開発・
事業化・人材育成の
一体的な推進

地域ビジョンの
設定・実現

本プログラムは、世界に誇るイノベーションの創出を目指し、地域に集積する産・学・官・金のプレイヤーが共同でビジョンを掲げ、国内外の異分野融合による最先端の研究開発、成果の事業化、人材育成を一体的かつ統合的に展開するための複合型イノベーション推進基盤（リサーチコンプレックス）を形成し、地方創生にも資することを目的とします。

<http://www.jst.go.jp/rc/>

けいはんな地域の産学官、金（金融機関）、住（地域住民）が連携してイノベーションを創出する複合基盤づくりを進め、数多くの具体的実績とオープンイノベーションの文化をけいはんなにもたらした



プロデューサー人材の育成

技術者のコミュニティも形成

大学のノウハウを活用した人材育成 / コワーキングで技術者が活発に交流

グローバルな共同実施プロジェクト

創出プラットフォーム「KOSAINN」

Keihanna Open Global Service Platform for Accelerated Co-Innovation

事業化支援プログラム「KGAP+」

Keihanna Global Acceleration Program Plus

起業家・スタートアップ育成プログラム

- PoCをゴールとしたアクセラレーション
- 海外特別プログラム (NYC, パルセロナ)

WEB上のピッチサイト「STARTUPS」

英語ピッチサイト

<https://startups.link/>

- 国内20都道府県257機関、海外17カ国176機関の、計433機関とグローバルな連携協力関係を構築
- 異分野融合研究開発プロジェクト創出：11件、全額企業負担の自主プロジェクト創出：4件
- i-Brainを中心とするプロジェクトの社会実証実験プログラムへの地域住民の参画：17プロジェクトに3,625人
- 会社設立（起業）：7件、企業内プロジェクト創出：12件、受けた投資額：1,158百万円
- 島津製作所がオープンイノベーションを基軸とする研究所増設を決定・建設（総投資額86億円、研究員160人→320人）

■ RC推進協議会の発足（2020年6月）

【目的】

JST けいはんなリサーチコンプレックス事業の成果を継承・発展し、社会課題の解決に資するグローバルなオープン イノベーション拠点形成を目指す。

■ RC推進協議会会員募集開始 （2020年11月）

けいはんなRC推進協議会会員規約を制定し、HP上で会員募集を開始。
（2021年10月現在で、計15機関）



詳しくは <https://keihanna-rc.jp> へ




けいはんなリサーチコンプレックス

Contact English

About Events Reports Information

けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会
Academia
入会のご案内
Government

2020年6月5日「けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会」が発足しました
“けいはんなならではの”イノベーション創出複合基盤を
一緒に創出していただける皆さまのご参画をお待ちしています

Latest News

- 2021/10/05 KGAP+ Batch6 – InnovationRCA Challenge - 【オンライン】
- 2021/08/05 KGAP+ DAY – Batch5 Unveiling - 【オンライン】
- 2021/07/07 KGAP+ Batch5 – Europe Challenge - 【オンライン】
- 2021/06/30 KGAP+ Batch5 – Israel Challenge - 【オンライン】
- 2021/06/24 KGAP+ Batch5 – North America Challenge - 【オンライン】

Events

2021/10/05 KGAP+ Batch6 – InnovationRCA Challenge - 【オンライン】

9月 2021

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

Reports

2021/03/09 2020/02/20 2020/01/29

けいはんなRC Youtube チャンネル

日本の企業や病院とのPoC または PILOTをゴールとしてビジネスマッチングする、スタートアップ向けアクセラレーションプログラム

- ・オンライン/オフラインにて夏期・冬期の年2回、3カ月間実施
- ・優れたスタートアップは、グローバル連携機関へ紹介

Local Challenge

10-15社選出

Main Program(3カ月)

KGAP+
Unveil

セミナー
メンタリング
マッチング
PoC/Pilot

KGAP+
Demo
Day

Special Program

選出スタート
アップ5社



■ Main Program 実績

	期間	参加社数	参加国
Batch 1	2019.07.22~2019.10.03	10社	日本 5、アメリカ 1、カナダ 2、イスラエル 1、スペイン 1
Batch 2	2019.10.04~2020.12.17	9社	日本 3、アメリカ 2、イスラエル 3、スペイン 1
Batch 3	2020.07.29~2020.10.28	16社	日本 6、カナダ 3、インド 2、イスラエル 2、香港 2、スペイン 1
Batch 4	2020.11.11~2021.02.19	13社	日本 3、アメリカ 2、カナダ 1、インド 2、イスラエル 4、フィンランド 1
Batch 5	2021.07.27~2021.11.12	15社	日本 4、北米 3、インド 2、イスラエル 3、フィンランド 1、ドイツ 1、スペイン 1

KOSAINNとは、日本企業の課題に対するソリューションをグローバルに探索し、解決できる企業とのマッチング／プロジェクト化を促進する、大企業向け事業創出プラットフォーム
2020年度からは、特にイスラエル／カナダ両国の政府系イノベーション推進機関により両国のスタートアップ探索・参画協力を得る仕組み(KOSAINN+)を開始

KOSAINN+ Keihanna Open Global Service Platform for Accelerated Co-Innovation Plus

【特徴】

- 日本企業の課題をもとにカナダ／イスラエルの政府系イノベーション推進機関とATRがスタートアップを探索・選定
- 日本企業は、共同実施プロジェクトの実施環境(施設、設備、データ等のリソースの現物支給)や助言を提供
- 政府系イノベーション推進機関は、共同実証プロジェクトにおけるスタートアップ側経費を補助

【2021年度の実施分野】

- 第1回:スマートシティ・モビリティ
- 第2回:ヘルスケア
- 第3回:アグリテック・フードテック

【第1回スマートシティ・モビリティの実施状況】

応募状況:日本企業6社、カナダ企業:16社
(イスラエルは政情の安定化後に参加予定)





スタートアップ支援

ピッチ競技会

KVeCS

Keihanna **V**enture
Championship

アクセラレーション

Batch 1

Batch 2

Batch 3

Batch 4

Batch 5

Batch 6

KGAP+

Keihanna **G**lobal **A**cceleration **P**rogram **P**lus

事業化プロジェクト創出支援

KOSAINN

Keihanna **O**pen Global **S**ervice
Platform for **A**ccelerated
Co-**I**nnovation

KOSAINN+

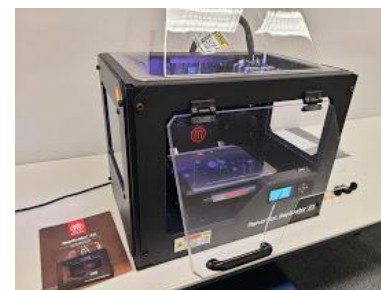
Keihanna **O**pen Global
Service Platform for
Accelerated
Co-**I**nnovation (Plus)

■ 共同利用施設・装置

- **メタコンフォート・ラボ**: 空調(温度・湿度)、照明、窓の風景、映像、音響、アロマなど、人の五感に働きかける情報を統合的に制御することができる実験室です。目的のシーンに応じて、様々な五感情報をどのように組み合わせればよいかを定量的に検証するための実験が可能になります。



- **Fabスペース**: KICK内に専用スペースを設け、3Dプリンターやレーザー加工機などの工具・器具を設置しています。稼働のための調整が整い次第、利活用が期待される企業へ案内を開始します。



■ MBTコンソーシアムとの連携

【背景】

➤ 両者の近似性

産官学金連携により、産業創出やそれに伴う人材育成・インフラ作りなどを目指すという目標が共通

➤ 互いの強み

- RC : グローバル連携を基に、企業・大学・国研等が、工学・理学の知識を活用して、目標達成を目指す
- MBT: 奈良医大の医学の知識を活用して、目標達成を目指す

➤ それぞれの課題

- RC : 医学系の大学や研究所が無く、メディカル関連テーマのためには、他地域から医学関係者を探す必要性がある
- MBT: 工学分野や、グローバル連携力が弱く、医学シーズの産業化には苦勞している

MBTコンソーシアム Keihanna RC けいはんなリージョン・ユニバース
MBTコンソーシアム・けいはんなRC ジョイントセミナー
**グローバル産業創生に向けて
~けいはんな・MBTの医工連携~**
日時 2021年 6月 10日(木)
14:15 ~ 16:30
場所 オンライン開催 (Zoom Webinar)

けいはんな産官学連携のイノベーションエコシステムを推進・発展させていく「けいはんなリージョン・ユニバース」の発展・振興を目的として、産官学金連携により、産業創出やそれに伴う人材育成・インフラ作りなどを目指すという目標が共通である。両者は、互いの強みを生かして、目標達成を目指す。一方、互いの課題を克服し、産業創出やそれに伴う人材育成・インフラ作りなどを目指すという目標が共通である。互いの強みを生かして、目標達成を目指す。

特別講師	公立大学法人奈良県立医科大学 理事長・学長 けいはんなリージョン・ユニバース推進協議会 会長 一般社団法人MBTコンソーシアム 理事長	細井 裕司
司会	公立大学法人奈良県立医科大学 学長補佐 けいはんなリージョン・ユニバース推進協議会 副会長 生体工学センター 長	田中 照彦
MC	公立大学法人奈良県立医科大学 学長補佐 (学術政策) MBTコンソーシアム 社長	梅田 智広
MC	奈良県庁 産業政策課 課長 副知事 (技術・イノベーション政策) 産業政策課 課長 副知事 (技術・イノベーション政策) CEO	鈴木 博之
MC	公立大学法人奈良県立医科大学 学長補佐 けいはんなリージョン・ユニバース推進協議会 会長 一般社団法人MBTコンソーシアム 理事長	海山 裕一
MC	公立大学法人奈良県立医科大学 学長補佐 (学術政策) 産業政策課 課長 副知事 (技術・イノベーション政策) MBTコンソーシアム 社長	梅田 智広
MC	公立大学法人奈良県立医科大学 MBT推進教授/学長補佐	梅田 智広
MC	公立大学法人奈良県立医科大学 学長補佐 (学術政策) 産業政策課 課長 副知事 (技術・イノベーション政策) CEO	鈴木 博之
MC	公立大学法人奈良県立医科大学 MBT推進教授/学長補佐	梅田 智広
MC	公立大学法人奈良県立医科大学 MBT推進教授/学長補佐	梅田 智広
MC	公立大学法人奈良県立医科大学 MBT推進教授/学長補佐	梅田 智広

■ スタートアップ・エコシステム拠点「大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム」との連携

内閣府「世界と伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市」の一つである「大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム」が、JSTの研究成果展開事業「社会還元加速プログラム(SCORE)大学推進型」に提案した「京阪神スタートアップアカデミア・コアリッション」に、提案協力。

■ 海外連携

- ① APEC Innovation City Forum にて、オンライン講演 (2020/7/19~21)
- ② 大連発・日中イノベーション企業オンラインセミナーにて、オンライン講演 (2020/11/25)
- ③ インドNASSCOMとATRがスタートアップ育成で協力するMoUを締結(2021/3/11)



APEC Innovation City Forum



大連発・日中イノベーション企業セミナー



NASSCOM-ATRのMoU締結

■ 展示会出展

- ① JST イノベーションジャパン2020 大学見本市online (2020/9/28~11/30)
- ② 京都スマートシティエキスポ2021 (2021/11/11~11/12)
- ③ けいはんなR&Dフェア2021 (2021/11/11~11/12)
- ④ イノベーションストリーム2021 (2021/11/15~12/19)



グローバル連携

イノベーションの市場やプレーヤーをグローバルな視点で開拓していくため、国内外に多くの連携機関を構築

グローバル連携の3原則:

高いイノベーション力
(成長の流れをつくる)

高い成長力
(成長の流れに乗る)

けいはんなRCとの高い親和性
(成長のパートナーとなる)

